

来年度から

# 小学校の道徳が 変わる!

誰が決めるの?

良い子・悪い子・ふつうの子

さめきひろし

講演 佐貫浩さん (前法政大学教授 / 教育科学研究会委員長)

\*著書：『道徳性の教育をどう進めるか 道徳の「教科化」批判』  
(新日本出版社) ほか多数

これまで「道徳」の授業では、教科書もなく、成績評価もありませんでした。

ところが来年から、小学校では道徳の教科書が使われ、先生が子どもたちを「成績評価」するようになります。

「道徳」は心の領域。

それを一つの物差しで測れるでしょうか？

さらに、印旛地区（佐倉、成田、四街道、八街、

印西、白井、富里、印旛郡）では、最も賛否が分かれる教育出版の教科書が選ばれました。

**この教科書のどこが問題なのか？**

そもそも、子どもたちの「心」のあり方に成績がつけられるのか？

道徳教育に関しては第一人者の佐貫浩さんを講師に迎え分かりやすくお話しして頂きます。

どうぞ、お気軽においでください。

ハイ先生! この道徳教科書っておかしくないですか?

10月14日(土) 13時半~15時半

志津コミュニティセンター2階大会議室

京成ユーカリが丘北口徒歩12分

参加費無料

主催 さくら・市民ネットワーク (☎043-462-0618)

共催 教科書と教育を考える千葉県民の会

